

# 27 交通環境の整備

## 交通規制及び交通安全施設の整備状況

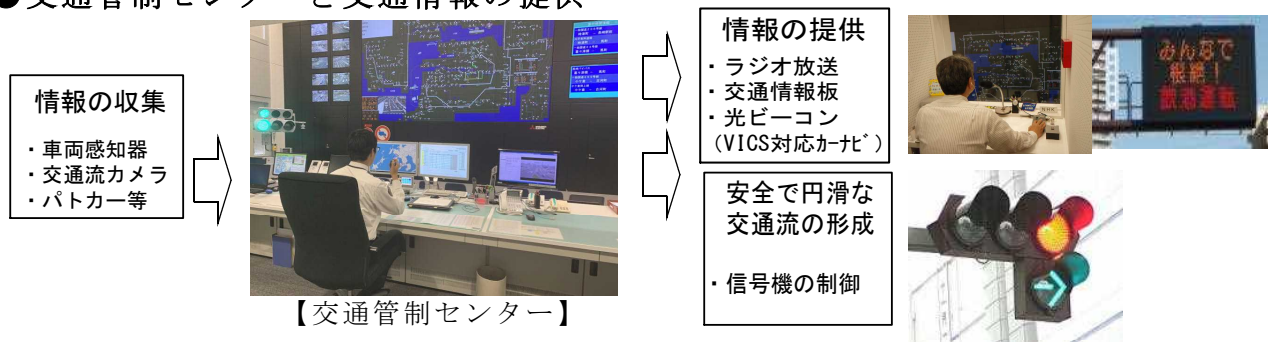
令和2年中は、通学路の安全対策、交差点等での交通事故防止及び交通の円滑化を図るとともに、新設道路の供用開始に合わせ、交通信号機、横断歩道、大型標識、光ビーコンなどの整備を行いました。

### ■主な交通規制の実施状況

- ◆通学路の安全対策として、学校、教育委員会及び道路管理者と連携した合同点検に基づき、横断歩道や交通信号機等の整備を行いました。
- ◆地域の利便性を考慮した、交通実態の変化に即した交通規制の見直しなどを行いました。
- ◆ゾーン30の整備（令和2年4地区：長崎市本原町地区、時津町役場周辺地区、時津町役場東側地区、大村市富の原地区）を行いました。

### ■主な交通安全施設の整備状況

#### ●交通管制センターと交通情報の提供



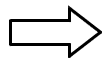
#### ●交通信号機

交通事故防止のため信号機を設置するとともに、道路開通や学校の統廃合などに伴って必要性が低下した信号機については、地域の方々の意見を聞きながら撤去を行いました。

信号機撤去箇所の事例（諫早署・二股交差点）



【撤去前】



【撤去後】

#### ●道路標識・道路標示



【大型反射式】



【自発光式】



【自発光式道路標】

※交通規制を、見やすく、分かりやすくするため、LEDが内蔵された道路標識や道路標示などの整備を進めています。